

おんじゅく

The Onjuku Koho

73-10

昭和48年

第123号

千葉県御宿町役場発行



はれやかに 第二の人生へスタート

危機に立つ国保

医療費ふえ四苦八苦



健康な体(会計)は普段の預金(たくわえ)から

国民健康保険会計が危機に直面している。当初見込んだ(予算)一カ月の医療費は八百六十万円。日々実際に支払っている医療費は平均九百万円ですから、このまま推移すると年度末(三月)には、収支トントンが精いっぱい不足することも考えられます。このような現象は医療費の年間総見込みが甘かったといえ、それまでですが、それにしても医療費の伸びがはなはだしい。このような状態になった原因は後で書くとして、国保予算のしくみについて簡単にふれてみましょう。

国庫補助の

麻酔効かず

まず年間の総医療費(このうちから国の費用でみてくれる結核医療費、公費負担というものを除く)を仮りに一億円と想定します。このうちの七割(国保は七割給付)七千万円を保険給付費として、見込む。この七千万円に見合う収入を確保し、収支のバランスをとる。まず、総医療費(公費負担を除く)の四割、四千万円が療養給付費負担金として国から補助される。つぎに調整交付金(前記医療費の

5割)——お医者さんにかかる割合が多いのに所得の少ない団体に交付される——を五百万円予算に見込む。このほかに事務費も補助されますが、だいたい実績どおりの額が国からくるので、町負担はないと考える。そうすると七千万円の費用が必要なところ、四千五百万円の収入が見込めた。残る二千五百万円を国民健康保険税として被保険者から負担していただくこととなります。

このほかに普通は繰越金として財源がある場合には、四月からの医療費の支払いに充当されている。いままでの説明を図で示すところのようになる。

入	出
千円	千円
療養給付費負担金 40,000	療養給付費 70,000
調整交付金 5,000	
国民健康保険税 25,000	
70,000	70,000

年度末には

下痢症状に

今年度の収支見直しについては冒頭にもふれましたが、実際には年度末になってみないとわからない。そこで、過去五年間の税負担、や一人当り医療費などの推移をみると、国民健康保険会計のおかれている姿を知ることができると。

昭和四十三年度から四十七年度まで五カ年の状況は別表の通りである。このうち、国保加入世帯数、被保険者数、保険税、被保険者一人当り療養諸費費用額、一人当り療養諸費負担額の推移はつぎのようになる。

年度	区分	一人当り				
		国保加入世帯数	被保険者数	療養諸費費用額(二人用額)	療養諸費費用額(一人当り)	保険税(一人当り)
43		1,507	5,698	10,733	7,425	2,446
44		1,557	5,710	13,742	9,506	3,090
45		1,595	5,634	16,342	11,346	4,117
46		1,637	5,587	18,069	12,567	4,822
47		1,639	5,585	22,939	16,529	5,855

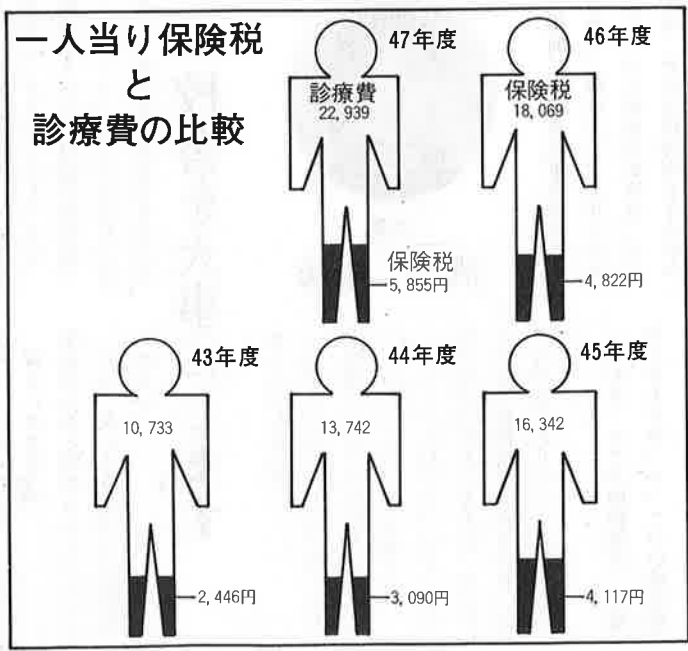
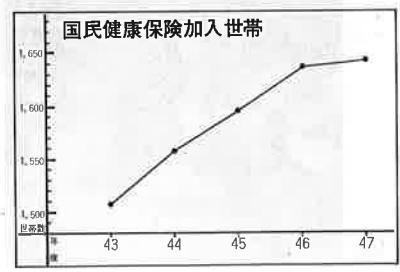
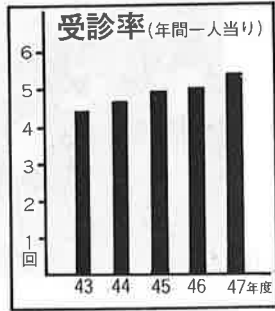
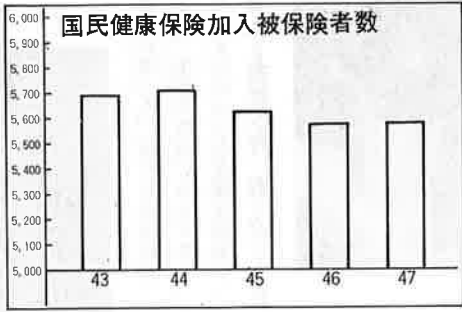


定期的に検診を受け健康を守ろう

むだな診療さ けてください

では、このように国保会計がき
ゆうくつになつた原因を考えてみ
ると、いくつかのことがあげられ
る。それは、一、総医療費の見込
み違い。二、予防医療の徹底とい
う二つの大きな要素が考えられる
このほかにも給付の改善——老人
医療の無料化による国保会計への
しわ寄せなども見逃せない。また
一方では、受診率（お医者さんに
かかる回数）が高くなり、これに
よる医療費の上昇も大きな要因で
ある。ですからおたがいに、むだ
な診療はなるべくさげてください

とともに、保険税もきめられ期日
には必ず納めていただき、国保本
来の姿である相互扶助のルール
を考え直してみたいものである。





できたぞ！コンクリートの校舎



③



①

待ちに待った、ぼくらの学校ができた。生徒たちは、コンクリートのホテルのような立派な校舎で写真上へ左新校舎。右やがてこわされる旧校舎。

ぼくらの学校は ホテルのようだ

はしゃいでいる。児童ホール、図書室、ワークルームといたれりつくせりの施設に大喜びだ。



④



②



⑤

○写真説明○

- ① 採光、防音施設の整った音楽室で楽しいオルガンのレッスン。
- ② 児童ホールは、児童の社交場？しゃべって、遊んで大はしゃぎ
- ③ きれいな校舎にみがきをかける

校舎を大事にします

- ④ 明るくて広い図書室。読書が大好きになりそう。
- ⑤ 自然の光と照明はふんだんにとれる。長いろうかほどこまでも明るい。

自分たちの姿が映るまでがんばるぞ。



六年

酒井 康彦

まちどおしかつた。

「早くできないかな。ぼくたちが卒業するまでできるだけ長く入っていたいな。」そう考えた。

そうして十月一日、いよいよ学校の落成式がおこなわれ、ゆめにも見て見た新校舎に入れるのだ。ぼくたちはうれしくてたまらなかつた。

一年前、新校舎の建設が始まった。毎日、毎日ブルドーザーが音をたて、ウンボが穴をほり、ぼくたちは、どんな校舎ができるのか

「わあ、ここが理科室か、児童ホールもある。かっこいい放送室だな。ワークルームもかん気せん

もあるぞ」

あつち、こつち見てまわつた。まさかこんなすばらしい校舎だとは思わなかった。こんなりつぱな

古い校舎がかわいそう



六年 三上 かおる

私は、新校舎に移つて、とてもうれしい。というのも、わたしは六年生は、新校舎にはいれないうちに、中学生になつてしまうのかしらと、心配だつたからだ。去年の六年生は、工事を見ながら中学へいつてしまつたからだ。夏休みが終つてからは、来週は新校舎へ移る。来週はかならず移る。とどんだんのびてしまつた。初めて校舎に入つて、見るものは新しいものばかりだ。特別教室、ろうかを歩いてみると、壁には赤いラングがついている。話にくきと、防火施設だそうで、火災の場合にはベルがなるそうです。前面ガラス

校舎を作つてくれた町長さんはじめ、たくさんの人に感謝をしたい。このきれいな校舎をいつまでもきれいに、大事にしたい。

張りの児童ホール、また、とても明るい図書館。低学年の教室にはワークルームといつて、教室のほかに準備室のような部屋がある。いまではやつと落ち着いたが、新校舎へ移つてうれしくてしかたがないのか、ろうかを走る人が多くなつたようだ。ろうかがきれいなせいか一年生がねころんで遊んでいる。学校では、ろうかの歩き方

お兄さんたちの分までガンバル



六年 貝塚 秀利

ぼくたちの小学校は、鉄きんコンクリート建。九月二十日ごろから、木造の校舎から鉄きんの新校舎に入りました。去年のいまごろからこの工事を始めて約一年かか

についてきびしくしているが、それでも時々みかけることがある。新校舎はとてもにぎやかになつたが、五年間勉強した、古い校舎がかわいそうだ。いままでもぎやかで、うるさかつたくらいに校舎には、もうだれもいない。それにとでも古いし、校庭もせまくなるという意味で、こわしてしまつた。古い校舎を見るたびに、ほんとうにかわいそうになつてしまふ。新校舎に移つても、古い校舎のことが頭にうかんでくることもある。でもこれからは、新校舎で古い校舎のぶんまでいっしょうけんめいがんばろうと思う。

つて、県下でも有数の新校舎ができあがりました。

「ぼくは、友達と校舎の工事をしている間に、ぼくたちは、六年生なので新校舎には半年ぐらいしか入れない。そのため勉強が工事のためにおくれたり、運動場がせまくてあぶないので、ソフトボールポートボールや陸上の練習が思いきりできないので、新校舎なんかできないほうがいい。」と話したことあつたが、いま、思えばやつぱり新校舎ができてうれしい。

新校舎は、旧校舎とちがいがワーカーンもあれば、防音装置をしてある音楽室もあり、各特別教室には準備室もあるし、児童ホール

もありません。かん気せんやけい光灯などたくさんスイッチが前の校舎とはくらべものにならないほど設備がよい。新校舎ができてから、そうじする区いきは減つたように思えるが電機そうじ機を使つてそうじしたり、水を使わないでそうじをするので、まだ慣れていないのでそう

立派な校舎で

あたたかい給食を

父兄の声 ● 吉野なか (小幡)

じをするのに気がつかれます。それから、週番の仕事の窓のあけしめがたいへんになりました。

いままでは、あけしめする場所が少なかつたけど、今度は二階まであるので、たいへんです。だから新校舎ができて便利になりすぎて不便なような気がします。県下でも有数の校舎に入つているぼくたちは、新校舎を夢に卒業していったおにいさん、おねえさんたちの分まで勉強にスポーツにはげみます。

立派な校舎ができて、子どもたちは、幸せですね。なかの施設も申し分ないと思います。ただ一、二気づいたことを申しますと、鉄筋コンクリート造ですから冷たい

感じは仕方ないにしても、雨の時などタイルがすべらないかと心配です。給食センターの給食が冷たくなつてしまつているので、手近かな

ところで作つた、あたたかい物を食べさせてやりたいようにも思います。

校舎は、明るく、あたたかい光を取り入れるためにガラスがたくさん使われています。高い所のガラスふきは子どもたちには無理でしょうから母の会におねがいし、お母さんたちの力を借りたいものです。

布施小学校完成



総工費一億二千万円



十月一日、布施学校組合立布施小学校の完成式が同校の講堂で行なわれました。

式には、学校職員、地元PTA御宿、大原両町関係者、両町議会議員や来ひん、学校建築業者などおよそ百二十名が出席しました。

本校舎は、総工費一億二千万円普通教室七、家庭科室など特別教室四、児童ホール、図書館、ワークルーム付きで、いたれりつくせり県下でもまれな立派な学校に姿身しました。

写真上竣工式に集まった人々たちを前に学校完成の喜びを語る岩井学校組合管理者。

右立派な学校をありがとう、生徒代表のお礼のことは。

秋空のもと 親子で大奮闘

澄みきった秋空のもとで、保育園児の運動会が開かれました。雨で延期された、ことしの運動会は、十月九日役場のグラウンドを使い、元氣いっぱい親子でとんだりはねたり楽しい一日を過ごしま



した。
写真右「わーい、重いぞ、がんばれ。
左それ、もう一息、力を合せて綱を引け。」

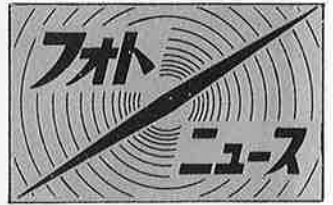
美術の秋

写真教室開く

公民館と全日写真連御宿支部の共催で第一回写真教室が十月十三日に開かれ、五十名近い受講者でにぎわいました。

カメラレンズやフィルムの構造基本的なカメラ操作などを勉強したあとで、作品の講評をききました。参加者のなかには、カメラをもって実際にシャッターを切ってみたかったという声が多かったです。次回からは、写真の写し方をじっくり勉強する予定です。
写真「カメラウーマン?」でにぎわった写真教室。



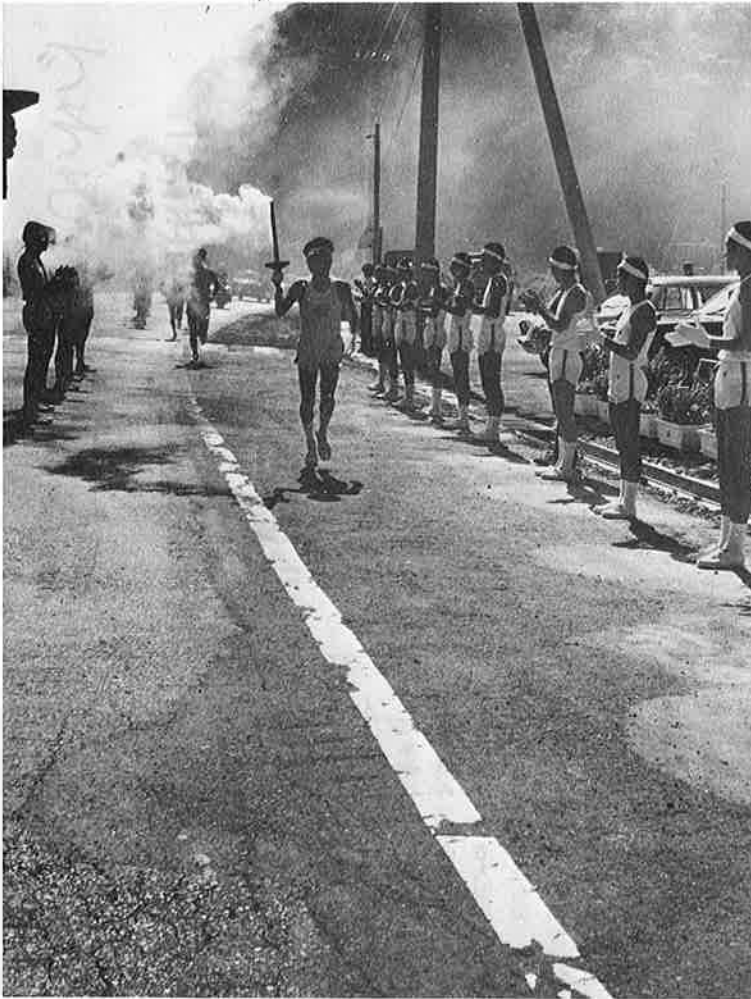


国体の火、見事に バトンタッチ

十月十二日、定刻どおり勝浦市から運ばれてきた炬火をサン、ドライブイン前でバトンタッチ。途中、町内ニカ所で中継する間、中学生とにこにこの若者は国道をひた走り、沿道の観衆から声援を

うけ無事大原町の走者へ炬火を渡しました。

写真||勝浦市のランナーによって運ばれた炬火を拍手で迎える地のランナー。



スポーツの 秋に競う 「体育の日」

快晴の体育の日。町内数会場で球技を中心とした、スポーツ大会が開かれ、日ごろスポーツに縁遠い人たちも参加し、汗を流しました。

写真右||豆剣士の敏しような身のこなし、ドー、一本。下ママさんも色とりどりの服装でバレーを楽しむ。



でそろった重点事業

一億五百万円の大型補正

—九月定例町議会



補正予算の質疑を交わす会議場

九月定例町議会は、九月二十七日招集されました。今議会の会期は一日で、一般会計補正予算など四議案が提出され、いづれも原案どおり可決されました。

議案第一号は、老人医療費に関する条例の一部改正ですが、この改正によって、老人医療費の負担を軽くしようというものです。つまり町の住民基本台帳に登録されている人で七十歳以上の人は、満七十歳になった月（誕生の月）の一日から医療費がたですむことになりました。また、六十五歳以上七十歳未満の人で、障害者（国民年金法で認められた者）である、ねたきりのおとしよりも含まれます。

この恩典は十月一日から適用され、所得制限もなくなりましたので、七十歳以上の老人医療は無料ということになります。

第二号議案は、高山田、久保農業用幹線排水路災害復旧工事の契約の締結です。契約金額は、二千



漁港改良、災害復旧

に三千五百万円

議案第四号 昭和四十八年度御宿町一般会計補正予算

今回の補正額一億五百五十六万二千円を追加し、総額六億四千九百八十六万円となりました。このほかに債務負担行為の補正として教職員住宅購入費の債務負担限度額の補正で、その額を六百五十万

二百四十万円で、鈴清建設株式会社が工事を請負ます。

入札は、指名競争入札（入札参加者六社）で行なわれました。町の条例により、工事請負金額が一千万円以上は議会の議決を必要とします。

議案第三号は有線放送特別会計の補正予算。

追加補正額六十八万円で予算総額八百三十八万円となりました。補正額の内訳は、繰越金六十三万円。預金利子五万円を見込み、歳出は一般職員給与を臨時電工の賃金へ四十万円。有線機器改修費八十七万円を追加計上。

円としました。さらに地方債の補正は、長期融資の政府資金の利子の引き上げが行なわれ、六、二%から六、五%に変更されました。

繰越金

三三〇〇万円使う

歳入——町税千五百十六万円で内訳は、個人町民税千八十六万



漁港の整備
をし 水揚
げを増やす

衛生費——四十万円のうち、じん茶処理賃金二十五万円。乳幼児医療費十五万円。
農林水産業費——五千四百三十八万円。内訳は、農業共済組合併補助五十万円。高山田農道整備事業費千八百五十一万四千円。延長九百二十メートル、幅員六メートル、この道路を拡幅するための用地買収費百九十一万円。林道打越線開設費七十七万二千円を追加

漁港の改良に使われるテトラポット



固定資産税四百万円。固定資産所
在り町納付金(電々公社、国鉄
に係るもの)三十万円。交通安全
対策特別交付金五十二万五千円
道路交通法による反則金を道路交
通安全施設の費用に充てるため、
交通事故の発生件数や人口の集中
度などを考慮して交付されるもの
分担金及負担金二百三十万五千
円。岩和田漁港局部改良工事は東
側護岸に重さ二トンのテトラを八
百余個設置するもの。ほかに漁港
関連道路(御宿漁港)や船曳場な
ど。これらの費用は県の補助金が

つきますが、残りの町負担分を漁
業組合と町で折半した額です。
国庫支出金は、千六百二十万七
千円でおもなものは、土木施設災
害復旧負担金五百五十一万五千円。
農地農業施設災害復旧補助金九百
二十万円(農地分)そのほかは、
学校プール七十五万円。保育所給
食、保育材料などの追加補助です
県支出金 三千七百九十九万一
千円のうち、岩和田漁港局部改良
や整備、漁具倉庫、漁礁など二千
六百二十三万二千円。高山田農道
千六十六万二千円。打越線四十九万
四千元など。消防貯水そ
う二十万円がおもなものです。
繰越金三千二百五万三
千円(前年度繰越金)
諸収入三十二万一千円
は消防団員公務災害補償
金など。

町債百万円は学校プー
ルの起債。

農、林道整備 急ピツチ

歳出——総務費千二百二十六万
七千円のうち、おもなものは、布
施小学校の経費については、大原
御宿両町の負担で運営されますの
で、交付税について一括当町に交
付されるものを児童数によってあ
ん分し大原町へ配分します。
企画費関係では、サンドスキ
ー場土地取得の償還金利や償還年数
の変更により六百六十六万七千円
を減額しました。そのほかは、高
校期成会利子補給千六十二万円、
民生費——戦没者慰霊祭五十二
万円など。保育所関係は保育材料
など六十九万四千円で百六十二万
円。

水産業振興費——漁具倉庫、漁
礁など千六百二十四万一千円。岩
和田漁港局部改良千五百万円。漁
港関連道路、船曳場二百三十四万
円。
土木費——千二百十六万一千円
道路新設改良費、急傾斜地の吹付
け工事。県道上布施勝浦線橋梁か
け換工事。国道二八号線排水工
事。駅前道路排水工事など県が行
なう事業に対する負担金七百二十
七万五千円。
住宅費は、揚水ポンプ工事四十
万円(富士裏住宅)
消防費——五百五十五万二千円

実谷分団器具置場の追加分二百八
十五万円。小幡貯水池、須賀貯水
そうなど、二百二十五万円。
教育費——四百四十五万五千円
学校プール追加二百五十万円。あ
とは統合教育委員会への負担金。
災害復旧費——道路橋梁災害
復旧費百三十五万円。河川災害復
旧費七百一十四万円。農地災害復
旧費一千万円。
公債費 三百二十六万六千円の
減額、これは昭和四十七年度に借
入れを予定していた起債について
借入れしなかったことなどから、
償還金が少なくなることになり、
補正しました。

多いマイホームの夢

住宅払下げを希望

公営住宅入居者アンケートから



小さくてもいいから自分の家がほしい。というマイホームを望む声はおとろえるところを知りません。こうした声を反映して町ではいまままでにいろいろな住宅を数多く建ててきました。ところで住宅に入居して十数年たっている人をはじめ、たいいていの人が十年前後の入居者です。したがって、入居当時と現在ではあらゆる条件がちがってきています。そこで町では、入居者の声をいろいろとおききし、住宅行政の参考とすることになりました。アンケートは、須賀、六軒町、久保の各住宅入居者を主体として回答をいただきました。

質問やご意見は十五項目にわけておねがいしました。回答をお寄せいただいた人は六十五名です。

1 あなたの家の人数は
四人、三人がいずれも二十世帯で、一世帯平均約三、三人。

2 世帯主の職業は
会社関係の勤め人、二十四人。
ついで公務員十三人。漁業、建築土木、商業といった順。

3 勤務地は
県内三十一人。町内二十人、県外六人となっています。

4 町営住宅に入居した時期は
昭和三十六年十人、四十五年八人、三十四年六人、三十三、三十五年各各五人、三十八、四十二年、四十三年が各三人。

5 入居時点と現在の家族の増減。
一人増十四世帯、二人増八世帯
三人増三世帯、四人増二世帯、
一人減四世帯、二人減二世帯、
三人、四人減が各一世帯、そのほかの世帯は増減なしと無回答。

6 持家の希望は
一、あると答えた人が三十八人
二、ないが十四人
三、無回答十一人

7 持家の場合、家の面積と部屋数は。
二十五坪七人、二十〜三十坪が各五人、四十坪二人、八、五〜十坪四人。

部屋数は、五室十人、四室八人六室、三室、二室がそれぞれ一人

8 現在入居している住宅は
一種二十世帯、二種二十五世帯
その他四世帯。

〔注〕 一種とは十〇、五坪、二種八、五坪

9 町営住宅入居前の住家の状況は。
一、借家三十二世帯
二、借間十世帯
三、親族と同居十二世帯
四、よその公営住宅一世帯
五、持家、なし

10 住宅家賃についての「意見」
○現在のままでよい。適当と答えた人が二十七人。
○安い、経済の実態にそぐわないという意見が四人。
○万一増額になっても一割が限度
○払下げしてもらおう時のために月の家賃をふやし積立てる。

11 修繕費用についてのご意見

○年一回は、実態調査をし、役場で修繕費用をもってもらいたい。また、大規模な修理についても考えてほしい。

○修繕費用についての町負担は、どの程度までか。

○役場に申しでもやってくれないのでむだ。

○修繕するカ所はたくさんあるがすべて自費——だから早い機会に払下げをしてほしい。

○雨戸、ガラス戸など、屋根以外はずべて自費、屋根瓦が落ちそうこの費用はどうなりますか。

結局、どの程度まで町で負担してくれるのか、はっきり理解されていないようです。また、老朽化がはげしいので早く処分してほしいという声が強いです。

12 町の住宅管理上、特にご意見がありますか。

○定期的に巡回し、修理カ所をチェックしてほしい。

○持ち家があるながら借りて、空家になっている人がいる。現況のは握が手ぬるい。

○家族構成により増築を認めてほしい。

役場の管理のもとで修理すべきと

ころが多い。

○維持修理等がなっていない。予算化すべきである。

○住宅周辺の悪臭、騒音、夏期における自動車の往来による砂ぼこりがひどい点で考えてほしい。

13 住宅管理人等をおいて、修繕すべき個所の報告など入居者との連絡をとる方法は

一、よい四十人。

二、よくない七人。

三、無回答十六人。

14 御宿に永住したいと思うか。

一、思う五十一人

二、思わない二人

三、無回答十人

15 その他町営住宅に関してのご意見ご要望

○早い時期に払い下げをしてほしい、また、その時期を明示してほしい。

○盗難防止等のため、門や入口などの改造を認めてほしい。

○団地内に適宜「入居者一覧図」を掲示してはどうでしょうか。

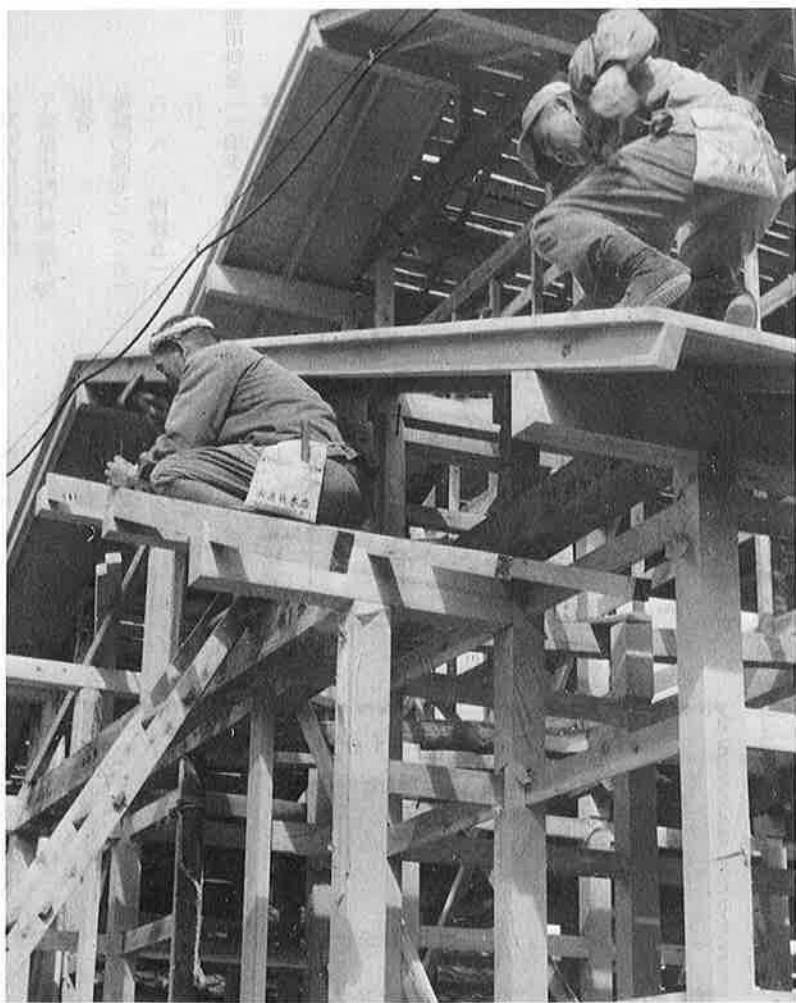
解説

公営住宅入居者へのアンケート

は初めての試みでした。アンケートの質問事項にも問題がありましたが、住宅入居者がなにを望んでいるかを知ることができました。町営住宅が建てられて十数年を経過し、すっかり住宅に愛着を感じて、自分の家にしたという希

望が圧倒的です。せまくても自分の家をという願いは想像以上に強く思えます。また一方では、建物の痛みがひどくなるにつれ、維持管理の限界をはっきりさせてほしいという声も多く、町へかけあうより自分で手を施すほうが手取

り早いということで修理をしているようです。このような状況のもとで、払下げの時期や条件、価格など検討する段階にきていることはたしかです。



写真Ⅱマイホームを建てる人は多い しかし住宅事情はまだ暗い

サービスのよい

保養所ご利用ください

旅行シーズンを迎えて、観光地はたいへんなにぎわいを見せています。お気軽にご利用できるようサービスに努めております。

ところで、千葉県市町村職員共済組合では、直営の保養所、熱海

けます。
○申込先 千葉県市場町一番三号
千葉県自治会館内

千葉県市町村職員共済組合

電話〇四七三(二七)

六一八一 内線五一

五二

○利用料金(一泊夕、朝食付)税
奉仕料を除く。

○施設 駐車場、冷暖房、娯楽機、大宴会場完備

鴨川市 黒潮荘
一九〇〇～二九〇〇円
熱海市 ホテル一条
二二〇〇～三三〇〇円

○特別料理ご注文に応じ調理いたします。

所得税第二期分 十一月三十日まで

所得税第二期分の納期は、十一月一日から十一月三十日までです

○所得税の納税については、大半の方が預金口座から自動的に支払われる振替納税を利用しています。あなたもぜひご利用ください。

お申し込みは、税務署または、もよりの金融機関(郵便局を除く)で取り扱っています。

○すでに振替納税を利用されている方の納付書は、あなたの指定した金融機関へ直接送付しますから、納期限までに納税額に見合う預金を準備してください。

○振替納税を利用されていない方は、納付書に現金を添えて、納

第五回夷隅郡市乳牛共進会が、九月二十九日、岬高校校庭で行なわれしました。

当町からは、五頭出品され、一部(未経産牛)の部で、吉野隆さん(実谷下)の乳牛が一位に、二部(未経産牛)の部では、大地和夫さん(新久井)の乳牛が二位に入賞しました。

乳牛共進会で 上位入賞

茂原税務署

マイ・ベビー



貴光ちゃん

名付け役はおとうさん。生まれた時の体重は三、四キログラム。いまではぐんぐん育つて健康優良児。寝つきがよく、早起で家族の人気者。

父 鈴木 明
母 春枝

人口 (10月末)

	人口	前月の比較
男	3,910	+10
女	4,521	+4
計	8,431	+6
世帯数	2,173	+2

■カメラミニ二時評 おとなって無責任 スクールゾーン、そのけそこのけ車が通る。



発行所 千葉県御宿町役場

発行責任者 岩井敏夫

編集者 加藤長